

平成 2 5 年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成 2 5 年 9 月 3 0 日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、2 0, 4 3 2, 5 6 3 千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の 1 8, 6 6 8, 7 4 7 千円と比較しますと、1, 7 6 3, 8 1 6 千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- （1） その経費が既に執行の時期にきているか
- （2） 内容や方法は適切であるか
- （3） 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9 月末日における収入済額は、9, 6 7 4, 1 1 2 千円で、前年同期 9, 3 3 2, 2 3 2 千円と比較しますと、3 4 1, 8 8 0 千円の増となっています。

収入済額の大半は市税 2, 7 5 0, 0 2 7 千円、地方交付税 3, 8 3 3, 9 1 2 千円、国庫支出金 1, 4 7 7, 5 5 4 千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、6 1. 9 %（前年同期 6 3. 5 %）、予算現額に対する収入率は、4 7. 3 %（前年同期 5 0. 0 %）となっています。

一方、歳出の執行額は、7, 1 7 1, 4 5 5 千円で、前年同期 7, 0 4 7, 8 0 9 千円と比較しますと、1 2 3, 6 4 6 千円の増で、執行率 3 5. 1 %（前年同期 3 7. 8 %）となっています。